

船橋市の市内の英語学習者の英語の普及向上を図るとともに、
市内在住外国人への日本語の教育を行う。

【支援金確定額：85,394円 支援率：50%】

記入日：平成26年3月13日

■どのような活動をしている団体ですか？

市内で活動している4つの英語学習クラブが主体。他8協カクラブの連盟であり、各クラブがそれぞれの活動を行うのみでなく、行事を通して日本と外国文化の交流を行う。また、英語学習及び国際交流への興味関心を持つ市民への窓口になるような事業を長年継続して行っている。

主な行事として、9月海神公民館にて第28回英語フェスティバルを開催。アジア、アフリカのゲスト9人を迎え、盛大に国際交流を行った。10月英語落語会は新聞にも広報され、市民に広められた。2月フィリピン料理教室を準備、多数の参加予定だったが降雪のため次年度に延期した。



第28回英語フェスティバル

■事業提案型支援金をどのように活用されましたか？

英語による国際交流フェスティバル開催時に、色々な国からの外国人ゲストの招致に活用。英語学習者はより深い内容の討議を含めた交流を期待している。始めて参加する市民の方は英語の楽しい交流を期待する。双方の参加者の期待に答えられる英語力のある外国人ゲストの招致をすることができた。英語連盟会員は用意した資料代を徴収したが、一般市民は無料にすることができ、気軽にダイナミックな国際交流を楽しんでもらうことができた。

また、英語落語会の開催も市民の方に無料で提供することができた。また外国人の日本語教室参加の援助も行った。



英語落語寄席

■2年目となる事業提案型支援金を活用して事業を実施することで、どのような成果がありましたか？

英語フェスティバルの会では、特にアジア、アフリカの外国人ゲストのよるその国の現状についてのスピーチを聞き、諸外国に関心を持ち、国際感覚を芽生えさせた。フリー討議や交流会で外国人ゲストと触れ合うことを通して草の根国際親善の実施、継続の大切さや楽しさを参加者全員が感じ取ることができたのが成果である。

会に参加した外国人の方々に、日本の文化を伝えることもできた。また、会に参加した市民に英語学習を始めるための助言や地域のクラブを紹介し、きっかけ作りができた。英語落語会では興味のある市民に講座体験をしてもらうなど関心を持ってもらえた。

■今後の活動の抱負について

東京オリンピック2020を目指して、自分たち市民が、おおいに草の根国際交流ができるために、他の諸外国の実情や、自分たちが求められている「おもてなし」を知り、実践力を身につけられるような内容の事業を立てていきたい。

英語学習を生涯学習とする人たちとの連携、また、これから英語学習を始めようとする市民の窓口の役割を果たせるような活動をしていきたい。

■問い合わせ先：理事長 長濱 美知子（ながはま みちこ）

TEL：047-423-1220

E-mail：jeans_n@hotmail.com